

## 1 国語に関する調査

## 【特長】

- 図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することがよくできている。様々な教科の中で、問いや課題に対して自分の考えをレポートなどにまとめる活動を多く取り入れている成果と考えられる。
- 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くことや、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることがよくできている。

## 【課題】

- 目的や意図に応じて、伝え合う内容を検討することに課題がある。話し合い活動の中で、集めた材料を分類したり関係付けたりして、聞きたいことを相手から引き出す力を付けていきたい。
- 説明文を読んで、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することに課題がある。叙述を基に、事実と感想、意見などとの関係を押さえ要旨を把握する経験を積み重ねていきたい。

## 2 算数に関する調査

## 【特長】

- 伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことがよくできている。日常生活において伴って変わる二つの数量の間にある関係を把握して、問題解決する経験を重ねてきた成果と考えられる。
- 角をつくる二つの辺をそれぞれのばしても角の大きさは変わらないということがよく捉えられている。角の大きさに関わる数学的活動を通して角に関する知識及び技能が身に付いている。

## 【課題】

- 目的に応じて適切なグラフを選択し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。目的に応じたグラフからデータの特徴や傾向を捉える力を身に付けさせたい。また、答えに対する理由を言葉で説明できるように指導していきたい。
- 分数の共通する単位分数を見いだしたり、数直線上の分数を単位分数の幾つ分と捉えたりすることに課題がある。分数の意味や表し方について深めた理解の上に、異分母の分数の加法及び減法の計算の仕方を身に付けていきたい。

## 3 理科に関する調査

## 【特長】

- 条件を正しく設定した実験の方法を発想したり、他の条件での結果を予想したりすることがよくできている。日頃から問題解決型の観察や実験を行っている成果と考えられる。

## 【課題】

- 結果を基に結論を導いた理由を表現したり、発想した実験の条件を制御した解決の方法を表現したりすることに課題がある。観察、実験を通して実感の伴った理解ができるよう努めるとともに、自ら考えた観察、実験の方法や結果から導き出した結論を表現する機会を増やしていきたい。

#### 4 児童質問紙の結果より

##### 【特長】

- 「分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている」と感じている児童が多い。自主学習ノートの進め方を理解し、自分の関心に合わせて学びを深めていくことや、様々な課題に向き合う姿が定着してきたと考える。
- 普段、学校の授業時間以外に 2 時間以上勉強をしている児童の割合が高い。家庭学習に対する関心の高さが関係していると考ええる。

##### 【課題】

- 就寝や起床のリズムはおおむね確立しているが、朝食を毎日摂取する習慣が身に付いていない児童がいる。家庭に呼び掛けるとともに、体育科や家庭科などの教科や食育を通じ、生活リズムと健康維持の大切さを伝えていく必要がある。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と捉えていない児童がいる。全ての教育活動を通していじめ防止の意識を高め、安心して過ごすことができる学校づくりを心掛けていく。

#### 授業・学校生活の充実に向けた取組

- どの教科でも学習の最初に目標を提示し、最後に振り返りを行うことで、その時間に身に付けるべき学習内容を明確にする。
- 様々な立場の意見を聞くことで、自分の考えを修正したり深めたりできるように、感想や考えを書いたり、自分の言葉で話して伝えたりする活動を積極的に取り入れていく。
- 児童一人一人が、個々のよさや集団のよさを実感できるよう教師が励ますとともに、相手の考えと折り合いを付けながら、互いに認め合える場や表現の機会を設け、自己肯定感を高めることができるように努める。
- 担任だけではなく学校全体で児童の心身や学習の状況を把握し、全ての児童が安心して学校生活を送るとともに、楽しく学習ができるよう全教職員で支援していく。

#### ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 十分な睡眠の確保と朝食の摂取など、規則正しい生活を心掛けるようにしてください。また、ご家庭でも学校や地域など、子どもが関わる出来事について話題にいただき、お子さんとの時間をもっていただきたいと思います。
- 地域や社会で起こっていることに関心をもったり、地域行事やボランティア活動に進んで参加したりして、子どもたち自身が、地域の一員として自覚がもてるよう育てていきましょう。
- 本校の重点目標に「あいさつは心のあくしゅ」を掲げています。挨拶は人と人をつなぎます。学校、家庭、地域が連携し、子どもたちの安全を守るとともに、豊かな心を育てていきましょう。